

## 一般社団法人室内環境学会 2026 年度 第 2 回臨時理事会議事録

日 時：2026 年 6 月 9 日（月）16:00～19:00

場 所：事務局会議室／オンライン会議室

出席者

理事：東賢一（理事長）、中島大介、鍵直樹、橋本一浩（事務局長）、小栗朋子（会計）、高木麻衣、  
嶋崎典子、三宅祐一、森田洋、篠原直秀、徳村雅弘、水越厚史、萬羽郁子

事務局：色摩操

監事：齊藤智

欠席：柳宇

本理事会は総理事数 14 名のうち過半数である 13 名が出席していることから、定款第 34 条により成立した。また同第 33 条により、本理事会の議長は東理事長が務めた。

議事次第：

### 1. 2026 年度第 1 回臨時理事会議事録

東理事長より、2026 年度第 1 回臨時理事会（2026 年 2 月 26 日開催）の議事録案が示され、承認された。

### 2. 各委員会報告

- ・事業委員会：嶋崎事業委員長より、セミナー開催について委員会内で検討中である旨の報告があった。
- ・出版委員会：森田出版委員長より、4 月号からの学会誌電子化に伴い経費が冊子体の約半額に収まっていること、および 8 月号に向けて多数の論文投稿があり査読を進めていることが報告された。
- ・若手活性化委員会：徳村若手活性化委員長より、今年度中に若手交流会を開催すべく検討を進めている旨の報告があった。
- ・表彰委員会：三宅表彰委員長より、今年度の表彰スケジュールについて、6 月初旬に募集を開始し、8 月頭を締め切り、9 月中旬までに選考、9 月下旬の理事会および評議員会に諮問する前倒しのスケジュールで進めることが提案され、承認された。
- ・社会連携委員会：東理事長より、台湾での 20 周年記念式典にて講演を行い、3 団体での MOU に基づくシンポジウム開催について確認した旨の報告があった。
- ・東北支部：一條大会長より、学術大会の運営準備を進めている旨の報告があった。
- ・関西支部：東理事長より、3 月に日本建築学会近畿支部空気環境部会と合同でセミナーを開催した旨の報告があった。
- ・能登半島地震に関連した室内の温熱環境・空気質の改善に関する WG：篠原理事より、室内環境分科会と合同での活動を検討中であるが、具体化は次回以降とする旨の報告があった。

### 3. 会費管理システムおよび選挙システムの導入

萬羽広報委員長より、資料に基づき、会員管理システム（アトラス社「SMOOSY」）およびオンライン投票システム（「i-vote」）の導入について提案があった。SMOOSY 導入により会費請求等の事務負担軽減が見込まれること、また i-vote 導入により郵送費等の削減および封入作業の負担軽減が可能であることが説明された。水越理事からは、未達エラーメールの状況について調査する旨の補足があった。審議の結果、両システムの導入が承認された。

#### 4. 一般規則改正

橋本総務委員長より、オンライン選挙の導入に伴う一般規則および選挙細則の改正案が提案された。メールアドレスが届かない会員への対応として郵送の選択肢を残すため、選挙細則第7条の「候補者公報、投票締め切り日を明示した投票用紙を正会員および法人会員に郵送する」を「候補者公報、投票締め切り日、投票方法を正会員及び法人会員に通知する」と変更することで承認された。

#### 5. 2026年度室内環境学会研究助成

高木学術委員長より、資料に基づき、2026年度室内環境学会調査研究助成金の応募状況について報告があった。5月1日から6月5日までの募集期間で7件の応募があり、うち4件が昨年度からの継続応募であることが報告された。今後、選考委員による審査を進め、採択課題を決定することが確認された。

#### 6. 2026年学術大会準備状況

一條大会長より、12月8日～11日にトークネットホール仙台で開催される学術大会の準備状況について報告があった。プログラム調整として、発表件数に応じて初日午後から口頭発表を組み込む可能性、評議員会やエクスカージョン（松島視察）の時間調整が提案され、承認された。ポスター発表の表彰は懇親会内ではなく別の日程に枠を設ける方向で調整することとした。大会参加費および懇親会費は据え置く一方、早期登録を促すための事前割引と当日料金の差額拡大、法人会費の増額を踏まえ、非会員法人の機器展示費用を3万円増額することが承認された。懇親会における機器展示企業の無料招待枠は1社2名とし、会場選定は大会実行委員会にて決定することが了承された。シンポジウムは粉じん・カビ問題等をテーマとして演者と調整中と説明された。また、水越理事より大会専用ホームページが近日中に開設される見込みであることが報告された。

#### 7. 2027年学術大会準備状況

橋本総務委員長より、2027年学術大会（沖縄開催）の準備状況について報告があった。会場として沖縄市町村自治会館を予約していること、参加人数300人超を目標に企業への案内やホームページ掲載等を通じた集客に注力することが説明された。

#### 8. その他

橋本総務委員長より、資料に基づき、最近の入会希望者の報告があり、承認された。また、会員動向として、2026年6月5日現在で正会員362名、法人会員55社（団体）、学生会員73名、シニア会員6名、名誉会員13名の計509名であることが報告された。

以上

署名欄

..... 東 賢一 .....

印

..... 中島大介 .....

印

鍵 直樹

印

橋本一浩

印

小栗朋子

印

高木麻衣

印

三宅祐一

印

森田 洋

印

柳 宇

印

篠原直秀

印

萬羽郁子

印

徳村雅弘

印

嶋崎典子

印

水越厚史

印